

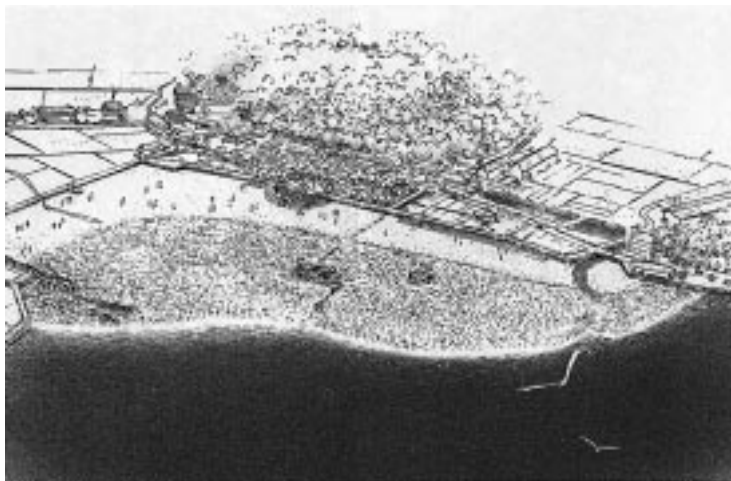
3 『環境』 地球環境から身近な生活環境までの保全・創造

指標：失われた自然の水辺のうち回復可能な自然の水辺の中で再生した水辺の割合【(H14) 約6%(H15実績値) H19までに約2割再生】

海辺の環境の保全・創造

多様な生物の生息・生育や優れた自然環境の形成など自然環境の積極的な保全や快適な海岸利用の促進及び背後地の生活環境の向上に資する海岸づくりを積極的に進める。

整備のイメージ



(カブトガニの幼生)

湾筋やタイドプールの確保や養浜する粒径を高さ別に变化させることにより稀少生物(カブトガニ、ハクセンシオマネキ)等の生息環境を確保・拡大する。

竹原港海岸(広島県)

4 『活力』 国際競争力の強化、都市再生、地域連携や観光振興等を通じた、魅力と活力にあふれる経済社会の形成

美しい海岸景観、海辺の文化資源の保全・創造

史跡、景勝岩などの美しい海岸景観、海辺の文化資源の保全・創造により観光振興、美しい国づくりを通じた地域の活性化を図る。

整備前



整備後



消波ブロックの撤去



宮津港海岸【天橋立】(京都府)

津田港海岸(香川県)